

## 【会員拡大特別委員会】

委員長 湯藤 齋宗

所 信

「私は毎日が楽しい生活を送っている。仕事している時、家族と過ごしている時、JC 活動している時楽しくてしょうがない。確かに忙しい、辛い、腰痛に悩まされている時もある。しかし、それもすべて楽しく感じる。なぜなら私自身が楽しくなければ生きていて損していると思うからである。実際どうでしょう。辛い、辛いと思っていて何かいい事があるでしょうか。楽しく、喜びがあればいい事ばかりです。JC もそうでなければいけない。楽しくない会に誰が入会するでしょう。まず我々メンバーが楽しく感じる会につくり上げよう。そうすれば、おのずとメンバーが増える事に間違いない。

二十代は仕事を覚える時、三十代は人間関係を築く時、四十代は仕事に没頭する時、これは私が、常日頃思っていることである。そして今、私は三十代、人間関係を築こうとしている中、会員拡大特別委員長を任された。最高です。毎日が楽しくてしょうがない。」

本年度、(社)丹波青年会議所は40周年を迎えます。変革する時代の中、守るものは守り、変えるべきものは変えてこられた先輩諸兄によって今日があります。そして築いてこられた歴史を引き継いで行くため、多くのアイデア、より多くの個性が必要であります。しかし、それが実現出来る会員数ではありません。この危機的な現実を打破するために(社)丹波青年会議所において会員拡大が急務であることは間違いありません。

まず青年会議所がどんな会なのか、どんな活動をしているのか、それを知ってもらうことが課題です。その上で私達がどういう想いで行動し会員拡大出来るのか、そこが最も重要な役割であり使命であります。その役目をクリアするために必要なもの、それは情熱だと私は考えます。自分の心に情熱の炎のない者は、人の心に火をつけることは出来ません。つまり自分自身に常に刺激を与え自己成長を成し遂げ熱い気持ちを持って人に伝え感じてもらうことによって、会員拡大が出来ると考えます。

私は青年会議所に入って12年が経過しました。この間多くの学びがあり多くの経験をし、そしてたくさんの絆が生まれました。その経験の中からこんな言葉をいただきました。「考え抜く人」は多いが「やり抜く人」は少ない。私は後者でありたい、なぜならやり抜くには、相当の覚悟と勇気が必要となり、その情熱こそが自己を築き新たな一歩になるからである。私達青年会議所は一人ひとりが信念を持ち、行動、活動しています。その個々の力が無限大になるその感動を一人でも多くの新入会員と共に作りたい。

そして、この厳しい時代の中、笑顔で明るく元気に地域を、社会を、家族を想い真剣に向き合い、語り合う中から「明るい豊かな社会」を作ろうと行動出来るのは、青年会議所のメンバーである私達です。このような素晴らしい会に入会して頂くために、会員拡大に情熱を注ぎ全ての人に感謝し、この一年メンバーと共に邁進いたします。

### 基本方針

- 一、メンバーが楽しく感じる会づくり
- 一、青年会議所の素晴らしさを多くの人に伝える
- 一、情熱を持って会員拡大する

## 事業計画

1. 会員拡大
2. 11月例会
3. 各委員会との連携及び支援
4. 理事長諮問に関する事項